

令和3年度企画展

玉名の
や よ

弥生ライフ

10/30 |土| - 2022 2/13 |日|

弥生人のくらしを
旅してみよう

関連イベント

◆講演会

日時:11/20(土)14:00~16:45(13:30開場)

会場:玉名市民会館マルチホール

講師:島津義昭氏(肥後考古学会会長)

「熊本の弥生ライフ-熊本各地のすがた-」

禰宜田佳男氏(大阪府立弥生文化博物館館長)

「日本列島の弥生ライフ-近畿からみた熊本の
弥生文化-」

定員:150人(要申込11/2(火)~、先着順)

◆ギャラリートーク

日時:12/4(土)、12/18(土)14:00~14:30

定員:各10人(申込不要、先着順)

◆体験学習「土器にふれてみよう」

日時:2022/1/15(土)13:30~15:00

定員:10人(要申込12/14(火)~、先着順)

※最新情報や詳細は、ホームページをご覧ください。



大原遺跡 グラス形土器



玉名市立歴史博物館

〒865-0016 熊本県玉名市岩崎117 TEL 0968-74-3989 FAX 0968-74-3986
URL <http://www.city.tamana.lg.jp/> (こころピアのバナーをクリック)



- 開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで) ■休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
■観覧料 一般 300円(210円) / 大学生 200円(140円) / 左記料金で常設展示室もご覧いただけます。
高校生以下、障がい者手帳をお持ちの方は無料 ※()内は20人以上の団体料金

玉名市では近年、新幹線や都市計画道路の建設に伴って発掘調査がおこなわれ、弥生時代から古墳時代にかけての集落跡など、当時の暮らしの様子が明らかになってきました。今回は、玉名の弥生人が使用した生活道具や墓などを中心に展示します。当時の多様な交流にも注目しながら、彼らの暮らしをご覧いただければと思います。体験コーナーでは、お子さまから大人の方まで楽しみながら、弥生人の生活に思いをはせてみてください。



いしぼうちょう
石包丁
木船西遺跡/弥生時代中期、後期

★福岡県立岩産の石包丁



たかつき
高坏
大原遺跡/弥生時代終末～古墳時代初頭

★有明海沿岸地域で見られる特徴的な高坏



がたどき
ジョッキ形土器
木船西遺跡/弥生時代後期後半

食べる
うつわ
つくる
よそお
装う
住まう
まつる
たたか
戦う
とむら
吊う



さじょうどせいひん
匙状土製品
木船西遺跡/
弥生時代後期後半



★南海産の巻貝で作られた貝輪

かいわ
貝輪(玉名市指定重要有形文化財)
年の神遺跡/弥生時代中期



あじろ
網代(熊本県教育委員会所蔵)
柳町遺跡/弥生時代前期



とりがたもくせいひん
鳥形木製品(熊本県教育委員会所蔵)
柳町遺跡/弥生時代終末～古墳時代初頭



かめかん
甕棺
塚原遺跡/弥生時代中期

★北部九州タイプの弥生人が埋葬された甕棺



てっぞく
鉄鏃
大原遺跡/弥生時代後期



体験コーナー

- ◆石包丁(いしぼうちょう)を使った稲刈り
- ◆貫頭衣(かんとうい・弥生人の服)を着る体験
- ◆貝輪(かいわ・腕飾り)を手にはめる体験 など